

いわてオリジナル品種ブランド化戦略について

1 策定の趣旨

全国の米産地から新品种がデビューする中、本県が米主産地としての地位を強固なものとするため、県産米の生産、流通、販売に関わる県内外の機関・団体が一丸となって、県オリジナル水稻新品种「銀河のしずく」と「岩手 118 号」の早期ブランド化を図るため、「いわてオリジナル品種ブランド化戦略」を策定。

2 戦略の期間

平成 27 年度～29 年度

(※ 5 年後 (H32) を目標として、当面 3 年間の重点取組事項を定めるもの)

3 戦略の概要 (詳細は別紙)

(1) 品種の特長

銀河のしずく	良食味 (際立つ白さ、かるやかな食感)、耐病性・耐冷性が強い
岩手 118 号	極良食味 (低アミロース、粘り・やわらかさ・甘味の絶妙なハーモニー)

(2) めざす姿

銀河のしずく	品質・食味ともに全国トップクラスの評価を獲得し、新しい岩手の顔として、県内外から広く愛されるお米
岩手 118 号	全国に誇る最高級プレミアム米として、美味しいごはんにこだわる人から愛され続けるお米

(3) 3 つの戦略

① 生産戦略

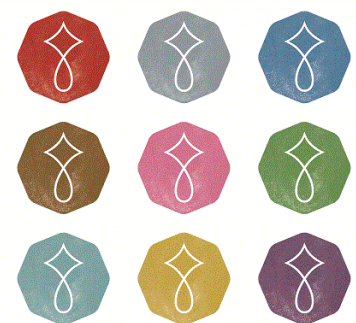
新品种の特長が最大限に発揮できる作付け「場所」の設定、作付基準を満たす「生産者」の選定、マニュアルに定める「栽培方法」の厳守、食味計を活用した「品質管理」

② イメージ戦略

顧客ターゲットの明確化、ブランドイメージに則したネーミング、ロゴマークの作成など顧客へのアプローチ方法

③ コミュニケーション戦略

イメージ戦略に基づくブランドイメージの発信、ブランド定着に向けた実需者等との連携強化、販売チャネルの開拓、消費者と生産者の絆の強化



銀河のしずく

Ginga no Shizuku